

別紙

I. 事業評価総括表（令5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	女川町社会福祉協議会運営補助事業	宮城県女川町	28,326,987	20,000,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	女川町社会福祉協議会運営補助事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町	
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町鷺神浜	
交付金事業の概要	<p>女川町社会福祉協議会運営に係る事務局職員人件費（7名）11か月分 6名、10か月分 1名 女川町社会福祉協議会は、「地域の支え合いとつながりで 一人ひとりの幸せが実現するまち おながわ」を基本理念とした第5次女川町地域福祉活動計画を基に、地域、住民、行政がそれぞれの役割を持ち、その協働による地域福祉の推進を図りながら、「地域共生社会」の形成を目途としたよりよい地域社会の構築を目指しています。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>女川町総合計画2019 基本構想 第2章 分野別政策目標 3 保健・医療・福祉分野において 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 東日本大震災の発生により住み慣れた地区を離れ、応急仮設住宅に引っ越した後、新たな高台住宅団地や災害公営住宅に移転した人が多く、これまでとは違うコミュニティ体制の構築により、多世代の住民同士が支え合い、安心して暮らせる町の構築が一層求められます。</p> <p>基本計画 第3章 保健・医療・福祉分野 2 施策方針と基本方針 （基本方針1）住民同士の支え合いがあるまちをつくります。 （基本方針2）安心して暮らせる町をつくります。</p> <p>上記方針から、 行政区が自立して身近な地域課題の把握や課題解決に取り組めるよう、社会福祉協議会が地域福祉活動の推進を、地域住民との緊密な連携のもとに実践できるように業務活動の積極的な支援を行います。</p>		
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度			
	地域福祉活動計画に掲げる、権利擁護理解促進のための福祉学習、福祉活動推進員の推進、地域住民による地区活動・交流事業支援、ボランティアセンターの活性化と活用、ボランティア確保、救急医療情報キットの配布と活用、地区座談会・地域づくり会議の開催、広報活動として社協だよりなどの発行発信、生活困窮者への相談支援等の100%実施。	福祉学習の実施回数、福祉活動推進員の委嘱人数、地区行事・交流事業の支援回数、ボランティア講座の開催回数、ボランティアの新規登録者数、救急医療情報キットの配布数、地区座談会・地域づくり会議の回数、社協だよりの発行数、生活困窮者の相談支援件数、ボランティアセンターの立上げ訓練回数、災害ボランティア養成講座の実施回数	成果実績		回数 人数	375		
			目標値		回数 人数	323		
			達成度		%	116.1%		
評価年度の設定理由								
毎年度事務事業の見直しにより事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
社協が力を入れて支援している地域住民による地区行事や交流事業支援については100%を超える達成率となっています。また、地域で下支えする福祉活動推進員の配置数は目標値を維持しています。広報啓発として社協だよりを発行し、地域づくり会議の回数も目標値を上回り、地域活動の基盤づくりや地域福祉活動の推進に寄与しています。次年度以降も引き続き、地域福祉活動計画（第5次）に基づき、町地域福祉計画と一体的に推進することにより、これまで育んできた地域の力を1つの大きな軸とし、住民主体の自助共助のまちづくりの実現に向け創意工夫をし事業実施に努めます。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	女川町社会福祉協議会の雇用人数	活動実績		実績数	7	6	7	
		活動見込		目標数	7	7	7	
		達成度			100.0%	85.7%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考				
総事業費	35,664,555	23,289,894	28,326,987	総事業費87,281,436円				
交付金充当額	30,000,000	20,000,000	20,000,000					
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	30,000,000	20,000,000	20,000,000					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	職員 6 人、臨時職員 1 人	28,326,987
交付金事業の担当課室	健康福祉課		
交付金事業の評価課室	健康福祉課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 措置	女川町保健センター運営事業	宮城県女川町	23,742,261	20,000,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	女川町保健センター運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町女川
交付金事業の概要	<p>女川町保健センターの業務である地域における保健業務や検診業務に対する専門職を確保し、町民の健康で安心して暮らせる生活環境の確保を行います。</p> <p>保健センターの業務に必要な人件費5人分（保健師2人、管理栄養士2人 12ヶ月分 事務職1人 8ヶ月分）</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>女川町総合計画2019 基本構想 第2章 分野別政策目標 3 保険・医療・福祉分野において 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 町民が生涯いきいきと暮らせるように、女川町地域医療センターを核とした医療や福祉の充実、訪問医療、訪問指導等により各地区にきめ細やかな医療サービスを提供することで、心身ともに元気に暮らせるまちを目指します。</p> <p>基本計画 第3章 保険・医療。福祉分野 2 施策方針と基本方針（施策方針4） 心身ともに元気に暮らせるまちをつくります。 （基本施策4-1）健康寿命の延伸のための取組みを推進します。</p> <p>上記方針から、 日ごろからの生活習慣リスクを低減し、また疾病の早期発見、早期受診に努めます。</p> <p>目標：胃がん検診 20% 肺がん検診 35% 大腸がん健診 30% 子宮がん検診 30% 乳がん検診 20% 特定健康診査 65%</p>	

事業開始年度	令和5年度		事業終了(予定)年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	各種がん検診・ 特定健康診査の 受診率向上を目標とする。	受診者/女川町の 対象年齢の人数 で求める受診率	成果実績	%	胃がん検診 13.2% 大腸がん検診 24.4% 乳がん検診 18.9%	肺がん検診 31.6% 子宮がん検診 21.1% 特定健康診査 56.8%	
			目標値	%	胃がん検診 20% 大腸がん検診 30% 乳がん検診 20%	肺がん検診 35% 子宮がん検診 30% 特定健康診査 65%	
			達成度	%	胃がん検診 66.0% 大腸がん検診 81.3% 乳がん検診 94.5%	肺がん検診 90.3% 子宮がん検診 70.3% 特定健康診査 87.4%	
	評価年度の設定理由						
	成果実績を測定し次第、評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、保健師等を確保し保健指導及び健診啓発活動等を行い、達成度90%を超えることのできた検診事業もあった。 すべての検診で目標値を達成することができなかつたため、次年度も引き続き受診者向けの健診結果説明会及び持続的な訪問・保健指導を実施するとともに、より多くの方への訪問・保健指導を行うことで、検診後のフォロー体制を強化し、健康に関心のある町民を増やし受診率の向上に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	保健師・栄養士・事務職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	96	63	56
			活動見込	人月	96	63	56
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等							
	令和3年度	令和4年度	令和5年度		備考		
総事業費	30,819,410	25,771,876	23,742,261		総事業費80,333,547		
交付金充当額	27,000,000	20,000,000	20,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	27,000,000	20,000,000	20,000,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保健師・栄養士・事務職人件費	雇用	保健師 2 人、栄養士 2 人、事務職 1 人	23, 742, 261
交付金事業の担当課室	健康福祉課 健康対策係		
交付金事業の評価課室	健康福祉課 健康対策係		

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	女川町地域医療センター運営交付 金事業	宮城県女川町	130,000,000	113,000,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	女川町地域医療センター運営交付金事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町					
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町鷺神浜					
交付金事業の概要		女川町地域医療センターの指定管理に係る運営交付金のうち、職員人件費11ヶ月分（医師2人、看護師14人、准看護師5人、放射線技師1人、薬剤師1人、検査技師1人、栄養士1人）。女川町では、町内唯一の診療所と介護老人保健施設として、住民の生活基盤を安定的・継続的に提供していく必要があることから、電源立地交付金を活用し、医師等の確保に努めています。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 ○女川町総合計画2019（2019年度～2028年度） 分野別目標 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 基本計画 第3章 保健・医療・福祉分野 施策方針2 安心して暮らせるまちをつくります 基本施策2-1 町内で持続可能な医療体制を維持します					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	医療・介護サービスの安定的かつ継続的提供	医師等の雇用人数	成果実績	人		25	
			目標値	人		26	
			達成度	%		96.2	
	評価年度の設定理由						
	毎年度事業運営の改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、医師等の人件費を確保することができ、女川町地域医療センターの医療・介護サービスを安定的かつ継続的に提供することができました。医師確保数は、准看護師1人の退職により目標値の96.2%にとどまったものの、現在は臨時の准看護師を配置して対応しており、引き続き医療と介護サービスを一体的に提供する施設として、住民の安心した生活基盤支持に努めていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	医師等確保数	活動実績		人	26	28	25
		活動見込		人	26	26	26
		達成度			100.0%	107.7%	96.2%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
総事業費	140,000,000	135,000,000	130,000,000	総事業費：405,000,000円
交付金充当額	80,000,000	80,000,000	113,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	80,000,000	80,000,000	113,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
女川町地域医療センター 運営交付金	交付金	公益社団法人地域医療振興協会 女川町地域医療センター	130,000,000	
交付金事業の担当課室	健康福祉課 地域医療係			
交付金事業の評価課室	健康福祉課 地域医療係			

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 運営等措置	狹隘道路改良事業	宮城県女川町	74,236,800	50,000,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	狹隘道路改良事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町
交付金事業実施場所		女川町鷺神浜字内山地内
交付金事業の概要	<p>鷺神地区及び内山地区については、東日本大震災時の津波による影響が比較的少なく震災前の道路を使用している。しかし、当該地区への出入りについては、災害危険区域となる海側での出入りか当該地区西側1箇所に限られる状況であり、また、狹隘な道路となっていることから住民生活面及び防災面において道路の新設が必要です。</p> <p>【工事概要及び期間】 ○内山6号線外道路改良工事 期間：令和5年度 内容：内山6号線 施工延長 L=88.1m W=6.0m 掘削工 V=8,840m³、地盤改良工 V=1,660m³、擁壁工 A=329m²、管渠工 L=131m 内山7号線 施工延長 L=96.3m W=6.0m 盛土工 V=6,400m³、法面整形工 A=80m²</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>女川町総合計画2019 実施計画 第1章 海と山が感じられ、誰もが暮らしたくなる安全・安心・快適なまち 施策方針2 海と山に囲まれた自然環境の中で、生活の質を向上させ維持します</p> <p>目標：道路供用開始後の住民満足度 75%以上</p>	

事業開始年度	令和5年度		事業終了(予定)年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度		
	道路供用開始 後の住民満足 度	地区総会出席 者のうち満足 (十分)と回 答する割合	成果実績	%			
			目標値	%	75%以上		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	道路工事の全てが完了し供用開始後に効果が発現するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	道路工事の全てが完了していないため、供用開始後の令和8年度に評価を行うものとします						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	狭隘道路改良事業 当該年度進捗率100%		活動実績	%	100		
			活動見込	%	100		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考			
総事業費	74,236,800						
交付金充当額	50,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	50,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		指名競争入札		佐藤工業株式会社		74,236,800	
交付金事業の担当課室	建設課土木係						
交付金事業の評価課室	建設課土木係						

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 措置	女川町消防団活動推進事業	宮城県女川町	11,474,363	8,020,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	女川町消防団活動推進事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町地内
交付金事業の概要	<p>消防団年額報酬及び出動報酬 186人 11ヵ月分（5月～3月）</p> <p>女川町消防団は火災及び風水害等の災害から地域住民の人命と財産を守る使命を持って活動しています。本町の消防団は消防職員の約9倍の人員を擁し、広域的かつ大規模な災害対応への一翼を担っており、東日本大震災、令和元年に発生した台風第19号に伴う豪雨災害を受けて、消防団の重要性及び必要性がさらに高まっています。本事業は、～「いのち」と「暮らし」をみんなが紡ぐまち～の実現を目的とし、継続的に消防団員を確保するものです。</p> <p>○年額報酬 団長：207,000円 副団長：124,200円 分団長：93,200円 副分団長73,000円 部長：62,100円 班長：54,800円 副班長・団員：36,500円 機能別団員：8,000円</p> <p>○出動報酬 警戒・訓練：4,000円 災害：4時間未満 4,000円、4時間以上 8,000円</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>女川町地域防災計画 第2編 風水害等災害対策 第1章 災害予防対策 第19節 消防団の育成強化 第3編 地震災害対策 第1章 災害予防対策 第16節 火災予防対策 第5編 原子力災害対策 第3章 緊急事態応急対策 第7節 屋内退避、避難収容等の防護活動</p> <p>目標：女川町消防団員条例定数の80%の団員を確保する</p>	

事業開始年度	令和5年度		事業終了(予定)年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績 交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	女川町消防団員 条例定数 80% (184人)	当該年度消防団員充足率(入団員数÷条例定数×100)	成果実績	人		182人	
			目標値	人		184人	
			達成度	%		98.9%	
	評価年度の設定理由						
	次年度に算出できるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、消防車両や消防資機材の機器点検等の発災時の即応体制をとるために必要な作業や会議など、消防団員であることに伴う日常的な活動を実施することができた。 また、伝達講習、秋季消防演習、出初式、火災予防運動等を実施し、消防団の育成強化、地域住民の消防団活動に対する理解を促し、消防団の参加・協力の環境づくりを推進した。 目標値を達成することはできなかったため、次年度も引き続き、消防団活動を通じて住民の生命・財産を守るため、消火活動はもとより、災害時における迅速かつ有効な活動が確保されるよう、消防団の育成・強化に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	消防団活動実施回数		活動実績	回	14		
			活動見込	回	7		
			達成度	%	200.0%		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考			
総事業費	11,474,363						
交付金充当額	8,020,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	8,020,000						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
消防団年額報酬及び出動報酬	辞令	女川町消防団員182名	11,474,363
交付金事業の担当課室	企画課防災係		
交付金事業の評価課室	企画課防災係		

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 措置	女川町立小・中学校運営事業	宮城県女川町	33,577,246	24,000,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	女川町立小・中学校運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町					
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町女川					
交付金事業の概要		学校教育の拠点である町立女川小中学校の管理運営を行い教育環境を整えます。 学校及び調理場の運営に必要な人件費12名分（学校運営職員5名、給食調理員7名 12月分）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>主要政策・施策：女川町教育大綱（令和2年4月～） めざす子供たちの姿 = 志をもって、未来を切り拓いていく子供たち 基本理念 = 社会の変化に柔軟に対応し、志をもって、未来を切り拓いていく力をもった人（町民）を育てる</p> <p>目標関連項目 2-(1)心豊かな人間性とたくましい心をもつ子供たちの育成 「学校図書館の整備充実を図りながら、「家読運動」を中心とした取組を推進」 2-(3)健康的な生活習慣と望ましい食習慣の定着 「学校栄養職員が、給食を生きた教材とした食に関する指導を積極的に」</p> <p>目 標：①児童生徒1人あたりの学校図書貸出数 20冊以上 ②給食の残食率 5%以下</p>					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度 令和5年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度	
		①1人あたりの図書貸出数20冊以上 ②給食残食率5%以下	①全貸出数/児童生徒数 ②残食重量/配食重量×100	成果実績	①冊 ②%	①15.6	②3.8
				目標値	①冊 ②%	①20	②5
				達成度	%	①78	②132
		評価年度の設定理由					
		各統計データを基に次年度において算出できるため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、学校運営に必要な人員を確保し、学校図書や給食提供など教育環境の安定的な運営を図ることが出来ました。その結果、給食の残食率は、目標値を達成できたものの、図書の貸出については、達成できなかった。この理由として、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことに伴い、図書室の利用が増加したため、図書室内での読書が増加した結果でした。次年度も引き続き、児童生徒の育成のために、より良い学校環境の構築に努めます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	人件費支払額		活動実績	円	37,308,367	29,924,550	33,577,246
			活動見込	円	37,308,367	29,924,550	33,577,246
			達成度		100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費	37,308,367	29,924,550	33,577,246	総事業費：100,810,163円			
交付金充当額	28,000,000	20,000,000	24,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	28,000,000	20,000,000	24,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
事務員、業務員、調理員の人件費		雇用		事務員 2名 業務員 3名 調理員 7名		33,577,246	
交付金事業の担当課室	教育局						
交付金事業の評価課室	教育局						

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 措置	外国語指導助手派遣事業	宮城県女川町	8,712,000	7,000,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	外国語指導助手派遣事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町				
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡女川町女川				
交付金事業の概要		町立小・中学校において英語教育の指導・普及にあたる外国人指導助手を配置します。 (小学校1名、中学校1名)				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>主要政策・施策：女川町教育大綱（令和2年4月～） めざす子供たちの姿 = 志をもって、未来を切り拓いていく子供たち 基本理念 = 社会の変化に柔軟に対応し、志をもって、未来を切り拓いていく力をもった子どもを育てる 目標関連項目 1-(3)伝統・文化の尊重と国際理解を育む教育の推進 他国の文化、生活習慣等を理解し尊重して共に生きていくための能力や態度を育成し、外国人との交流活動や国際的視野を深める体験活動等の充実を図る</p> <p>目 標：外国語指導助手の活用状況と児童生徒の英語力に関連した意識調査で、英語を学ぶことが楽しいと回答した児童生徒の割合を高くする</p>				
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和6年度	
		外国人指導助手の活用状況と意識調査において評価の平均値	5段階評価の平均値 小学校：3.5 中学校：3.5	成果実績		小学校平均4.5 中学校未調査
				目標値		3.5
				達成度	%	小学校 128% 中学校 —
		評価年度の設定理由				
		各統計データを基に次年度において算出できるため。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
小中学校にALTを配置したことで、子供たちの外国語や外国に対する興味関心は高まっており、外国語指導助手を配置することが外国語教育や国際教育の一助となっております。今回授業時間の確保のため、中学校での意識調査の実施はできなかったが、英語の授業やスピーチコンテストなどの活動をALTと協力して実施しており、教員からの満足度も高く、子供たちとの関係も良好であると評価されていることから、今後も継続してALTを配置し活用することで、外国語教育の充実と、国際理解への充実に努めてまいります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	
	外国人指導助手の派遣人数		活動実績	人	2
			活動見込	人	2
			達成度	%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考
総事業費	8,712,000				総事業費：8,712,000円
交付金充当額	7,000,000				
うち文部科学省分					
うち経済産業省分	7,000,000				
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額
小中学校における外国語教育の充実を図る		見積合わせによる随意契約	株式会社インタラック北日本		28,512,000円 (うち交付金事業8,712,000円)
交付金事業の担当課室	教育局				
交付金事業の評価課室	教育局				

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設 に係る整 備、維持補 修又は維持 運営等措置	社会教育施設運営事業	女川町	29,035,962	21,000,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	社会教育施設運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町
交付金事業実施場所		宮城県牡鹿郡 女川町鷺神浜及び女川町女川
交付金事業の概要		女川町勤労青少年センター及び女川町生涯学習センターの運営に必要な人件費（15人：4月～3月） 町民が健康で文化的な生活を送り、地域の連携や絆の大切さを実感できるよう、世代を越えた交流と学び合いの生涯学習環境の実現を目指します。
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>女川町総合計画2019 基本構想 第2章 分野別政策目標 4 教育・文化・スポーツ分野 「町民全体が生涯にわたって学び合い、心豊かに、生きる力を育むまち」 子供からお年寄りまでが活力にあふれ、今後も充実した生活を送ることができるようにするため、本町で生まれた子供たちを町民みんなで見守り、夢を持ってのびのびと育てるために必要な教育環境の実現を目指します。また、町民が健康で文化的な生活を送り、地域の連携や絆の大切さを実感できるよう、世代を越えた交流と学び合いの生涯学習環境の実現を目指します。</p> <p>基本計画 第4章 教育・文化・スポーツ分野 2 施策方針と基本方針（施策方針2） 世代を越えて生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進します（基本施策2-2） 生涯学習の取組みを促進させる社会教育施設の整備・充実を促進します</p>

事業開始年度	令和5年度		事業終了(予定)年度		令和5年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	勤労青少年センター 利用件数及び利用者 数の前年度比100%	利用件数及び 利用者数の前 年度比	成果実績	人	5,992	
			目標値	人	5,467	
			達成度	%	109.6%	
	生涯学習センター 利用件数及び利用者 数前年度比103%	利用件数及び 利用者数の前 年度比	成果実績	人	16,711	
			目標値	人	20,438	
			達成度	%	81.8%	
	評価年度の設定理由					
	事業終了後速やかに実施するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>本交付金の活用により、当該センターを円滑に管理運営をすることができ、町民が健康で文化的な生活を送り、地域の連携や絆の大切さを実感できるよう、世代を越えた交流と学び合いの活動の場を提供することができました。目標値については勤労青少年センターは9.6%上回り、生涯学習センターは18.2%下回りました。勤労青少年センターについては、利用件数の増加に伴い利用者数も増加となりました。生涯学習センターは、令和4年度にワクチン接種等の利用の影響もあり増加しましたが、感染が収束したことによりワクチン接種等による利用者数が減少となりました。次年度も町民が自ら進んで楽しく学ぶことができる施設として、施設環境の整備を推進し、町民の心身の健康と文化的な生活、世代を越えた交流と学び合いの活動の場の提供の向上を図ります。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年間の開館日を300日(図書室については、340日)確保するため施設運営に必要な勤労青少年センターでは、3名。生涯学習センターホール機能4名。図書室機能8名を雇用する。	活動実績		勤労青少年センター 開館日数 312日 雇用人数 3人 生涯学習センター 開館日数 307日・348日 雇用人数 12人	勤労青少年センター 開館日数 311日 雇用人数 3人 生涯学習センター 開館日数 307日・346日 雇用人数 12人	勤労青少年センター 開館日数 313日 雇用人数 3人 生涯学習センター 開館日数 308日・347日 雇用人数 12人
		活動見込		勤労青少年センター 開館日数 300日 雇用人数 3人 生涯学習センター 開館日数 300日・340日 雇用人数 12人	勤労青少年センター 開館日数 300日 雇用人数 3人 生涯学習センター 開館日数 300日・340日 雇用人数 12人	勤労青少年センター 開館日数 300日 雇用人数 3人 生涯学習センター 開館日数 300日・340日 雇用人数 12人
		達成度		勤労青少年センター 開館日数 104.0% 雇用人数 100.0% 生涯学習センター 開館日数102.3%・102.4% 雇用人数 100.0%	勤労青少年センター 開館日数 103.7% 雇用人数 100.0% 生涯学習センター 開館日数102.3%・101.8% 雇用人数 100.0%	勤労青少年センター 開館日数 104.3% 雇用人数 100.0% 生涯学習センター 開館日数102.7%・102.1% 雇用人数 100.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
総事業費	26,465,248	27,022,078	29,035,962	総事業費：82,523,288円
交付金充当額	19,000,000	18,000,000	21,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	19,000,000	18,000,000	21,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
人件費 (勤労青少年センター)	雇用	会計年度任用職員3名	5,244,381	
人件費 (生涯学習センター)	雇用	会計年度任用職員12名	23,791,581	
交付金事業の担当課室	教育局			
交付金事業の評価課室	教育局			

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 運営等措置	女川町地方卸売市場施設管理事業	女川町	28,853,440	20,000,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	女川町地方卸売市場施設管理事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町				
交付金事業実施場所		女川町市場通り				
交付金事業の概要		女川町地方卸売市場施設管理費の person 費 1 名分、委託料6件分、賃借料1件分を計上。 女川町では、地域の基幹産業である水産業の中核を担う卸売市場の機能を高め、卸売市場の安定した取扱高を確保するため電源立地地域対策交付金を活用し、地域の経済活動の活発化を図ります。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 女川町総合計画（平成31年度～令和10年度） 基本計画 第2章 産業分野 卸売市場の機能を高めることにより取扱高を増加させ、また、食の安全と安心を強化し、他地域に負けない卸売市場を目指します。				
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度 令和5年度		
事業期間の設定理由		市場の年間取扱高の確定後、事業実施翌年度早期に事業評価を実施するため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和6年度	
		市場年間取扱高77億円	令和5年度の市場年間取扱高77億円	成果実績	7,598,529,108	
				目標値	7,700,000,000	
				達成度	98.7%	
		評価年度の設定理由				
		年間取扱高の確定後、事業実施翌年度早期に当該事業評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>本交付金の活用により、女川町地方卸売市場の維持管理を適正に行い、安定的な取引環境を整備し運用しました。</p> <p>取扱高の実績が達成度98.7%と目標に届きませんでした。要因は3月にシーズンを迎えるアミと養殖ギンザケの水揚げ実績が無かったことによるものです。</p> <p>海洋環境の変化による漁獲不漁の影響は本町でも大きく水揚数量の低迷が続いていますが、今後も漁船誘致等の水揚増嵩策に注力するとともに、適正な施設管理を実施し安定的な取扱高の確保を図ります。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無し						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	卸売市場の施設管理		活動実績	月	12	12	12
			活動見込	月	12	12	12
			達成度		100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費	30,454,417	28,032,836	28,853,440	総事業費：87,340,693円			
交付金充当額	25,000,000	20,000,000	20,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	25,000,000	20,000,000	20,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
地方卸売市場管理事務所会計年度職員人件費	雇用	会計年度職員1名		2,664,765			
地方卸売市場管理棟エレベータ保守点検業務	見積徴収による随意契約	東芝エレベータ(株)東北支社 (宮城県仙台市)		498,960			
地方卸売市場消防用設備保守点検業務	指名競争入札	宮城ノーミ(株)石巻営業所 (宮城県石巻市)		979,000			
地方卸売市場管理棟火災通報業務	見積徴収による随意契約	セコム(株) (東京都渋谷区)		174,240			
地方卸売市場中央監視装置等保守点検業務	見積徴収による随意契約	パナソニックEWエンジニアリング(株)北海道東北支店 (宮城県仙台市)		1,045,000			

地方卸売市場管理棟清掃・衛生管理業務	指名競争入札	㈱トリートップ女川営業所 (宮城県女川町)	7,920,000
地方卸売市場海水処理施設等設備点検業務	指名競争入札	宮城ヤンマー㈱ (宮城県石巻市)	2,849,000
宮城県漁港用地借地料	-	宮城県知事	12,722,475
交付金事業の担当課室	産業振興課		
交付金事業の評価課室	産業振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 運営等措置	水道運営事業	女川町	34,100,000	20,000,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	水道運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町	
交付金事業実施場所		女川町一円	
交付金事業の概要	<p>浄水場5施設の維持管理委託料12か月分。</p> <p>女川町では安全な水を断水することなく供給することに努めています。給水区域内の需要に対応した水量を適正な水質と水圧をもって供給できるように維持管理を行います。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 女川町総合計画（平成31年度～令和10年度） 基本計画 第1章 生活環境分野 町民生活や活動を維持していく上で不可欠なライフラインとして、安全安心な水を安定して持続的に供給していくことを目指します。 また本町では女川町水道事業給水条例（給水の原則）第14条に基づき安全な水を断水することなく供給することとしています。</p> <p>水道施設の維持管理は生活に不可欠な水道水の安全性・安定性に直接関与するものであり、適切かつ合理的に個々の施設あるいは設備の安全かつ正常な運転と、水道システム全体の効率的な運用が行われ、施設が常に正常な状態で運営できるように機能を保持します。</p> <p>【目標】 町民生活や活動を維持していく上で不可欠なライフラインとして、安全安心な水を安定して持続的に供給していくことを目指します。</p>		
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由	水道施設運転及び維持管理業務委託契約書に基づく事業期間		

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度		
	水道施設の 機能保持	施設異常による断 水発生件数	成果実績	件		0		
			目標値	件		0		
			達成度	%		100.0%		
	評価年度の設定理由							
	年度毎に適切な事業改善を図るため、水道施設運転及び維持管理業務委託契約書に基づく事業期間毎に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、水道施設・設備の機能を常に良好な状態に保つために維持管理を行い、安全で安定した飲料水を供給するための施設運転が適切に継続され、施設異常における断水は発生することなく清浄な水道水を需要に応じて供給することができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	施設維持管理日数		活動実績	日	365	365	366	
			活動見込	日	365	365	366	
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考				
総事業費	28,435,000	32,780,000	34,100,000	総事業費：95,315,000円				
交付金充当額	25,000,000	20,000,000	20,000,000					
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	25,000,000	20,000,000	20,000,000					
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
水道運転管理・保守点検業務委託		指名競争入札		株式会社アイ・ケー・エス		34,100,000		
交付金事業の担当課室	上下水道課							
交付金事業の評価課室	上下水道課							

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	女川町地域医療センター受電設備改修事業（基金造成）	宮城県女川町	200,000,000	200,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	女川町地域医療センター受電設備改修事業（基金造成）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町					
交付金事業実施場所		女川町鷺神浜字堀切山107番地1					
交付金事業の概要		<p>町内唯一の医療機関である地域医療センターは、建設後26年が経過、受電設備については、更新推奨期間の20年を既に経過しており、老朽化が進んでいるため今般改修工事を行います。今後も、医療・介護サービスの提供体制の安定化を図り、住民の生活基盤を支えるために、施設の維持・整備に努めていきます。</p> <p>【工事概要及び期間】（予定） ○女川町地域医療センター受電設備改修工事 期間：令和5年度、令和6年度 老朽化した受電設備（キュービクル）の更新</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p>○女川町総合計画2019（2019年度～2028年度） 分野別目標 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 基本計画 第3章 保健・医療・福祉分野 施策方針2 安心して暮らせるまちをつくります 基本施策2-1 町内で持続可能な医療体制を維持します</p>					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度			
事業期間の設定理由		令和6年度					
交付金事業の成果目標及び 成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和7年度	
		女川町地域医療センター受電設備改修事業 進捗率 100%	女川町地域医療センター受電設備改修事業状況の進捗	成果実績		0	
				目標値	%	100	
				達成度		0.0%	
		評価年度の設定理由					
		事業運営の改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により施設整備基金を造成し、女川町地域医療センター受電設備改修事業を実施するための財源を確保することができました。本基金を活用し、女川町地域医療センター受電設備改修事業を実施し、施設環境の整備による医療・介護サービスの提供体制の安定化を図り、住民の生活基盤の支持に努めます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和 年度	令和 年度	
	基金造成額		活動実績	200,000,000			
			活動見込	円	200,000,000		
			達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	令和 年度	令和 年度	備考			
総事業費	200,000,000			総事業費：200,000,000円			
交付金充当額	200,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	200,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		積立		—		200,000,000	
交付金事業の担当課室	健康福祉課 地域医療係						
交付金事業の評価課室	健康福祉課 地域医療係						

事業評価報告書

1. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	事業名	事業主体	開始・完了 年月日	総事業費	うち基金充当額	備考
1	女川スタジアム周辺整備事業 (基金造成)	宮城県女川町	R3. 11. 30 ～R6. 3. 29	304, 762, 700	200, 003, 700	

2. 事業評価個表

(単位：円)

番号	事業名	事業主体	基金事業実施場所
1	女川スタジアム周辺整備事業 (基金造成)	宮城県女川町	宮城県牡鹿郡女川町清水
基金事業の概要	<p>令和2年度に完成した女川スタジアム周辺の土地を公園整備することにより、単体でのスポーツ施設ではなく、日常の散歩など多くの町民が集い、コミュニケーションの場として活用されることが期待されます。 この取り組みで基本方針の目標達成だけでなく地域の活性化を図るものです。</p> <p>【工事概要及び期間】 ○女川スタジアム周辺整備工事 期間：令和3年度～令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土木工事 〔眺望軸〕コンクリート舗装：740㎡ほか 〔芝生広場〕半たわみ性舗装：1,620㎡ほか 〔搬入路・北側駐車場〕アスファルト舗装：2,080㎡ほか 〔南側駐車場〕アスファルト舗装：7,115㎡ほか 〔グラウンド内施設工事〕掲揚ポール：5本ほか 〔土工事〕盛土：1,800㎡ 〔水道工事〕給水管：160mほか 〔電気工事〕照明：23基ほか ・建築工事 〔南トイレ〕 〔倉庫〕 〔トレーラーハウス〕 		

基金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 女川町総合計画2019（2019年～2028年） - 施策方針 - 「世代を超えて生涯にわたり学び合い、充実した人生を描けるよう支援します。」 「多世代が生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進します。」 女川町教育大綱（令和2年4月） ー重点取り組み10ー「誰もがスポーツを楽しめるよう、スポーツ環境の充実と整備を図り、いつまでも健康で明るく活気に満ちた生活を送ることができるよう、生涯スポーツ社会の実現に努めていきます。」 目標 総合計画に定められる「多世代が生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進」に基づき、女川スタジアム周辺整備工事の令和5年度完了を目指します。					
	事業開始年度	令和3年度				事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由	令和3年度で基金積立し、令和5年度まで施設整備に運用を予定しているため					
基金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	女川スタジアム周辺整備事業 進捗率 100%	女川スタジアム周辺整備事業状況の進捗	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	年度毎に実施する女川町教育委員会活動状況に関する点検及び評価報告書と併せて事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価します。					
	基金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、女川スタジアム周辺に町民のコミュニケーションの場としての公園を整備することができました。今後は、本町総合計画に定める「多世代が生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進」の達成に向けて本施設を活用した事業の展開に努めます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
基金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	基金造成額	活動実績	円	200,000,000		
		活動見込	円	200,000,000		
達成度		%	100			
基金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度	年度	備考
総事業費	26,290,000	147,556,200	130,916,500			総事業費：304,762,700
基金充当額	26,290,000	143,043,200	30,670,500			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	26,290,000	143,043,200	30,670,500			

基金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
女川スタジアム屋外倉庫建築工事	指名競争入札	鈴木建設(株)	16,280,000
女川スタジアム屋外南トイレ等建築工事	指名競争入札	(株)マルテック女川営業所	36,566,200
女川スタジアム周辺整備工事	制限付き一般競争入札	田中建設(株)	251,916,500
基金事業の担当課室	教育局		
基金事業の評価課室	教育局		

事業評価報告書

1. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	事業名	事業主体	開始・完了 年月日	総事業費	うち基金充当額	備考
1	公共施設維持管理事業	女川町	～R6.3.29		408,463,333	

2. 事業評価個表

(単位：円)

番号	事業名	事業主体	基金事業実施場所			
1	公共施設維持管理事業	女川町	女川町一円			
基金事業の概要	町内の公共施設（旧女川中学校体育館、ごみ処分場、火葬場、第二多目的運動場、最終処分場、町道浦宿猪落線）を常に良好な状態に維持保存し、その所有の目的に応じて、安定的に使用できる環境を整えます。					
基金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 女川町総合計画2019（平成31年度～令和10年度） 基本構想 第2章 分野別政策目標 5行財政分野「効率的・効果的な行財政運営と協働による持続可能なまち」 本町が持つ様々な財産を効果的に活用して、地域の魅力と価値を高めることを目指します。</p> <p>目標：各施設の目的に合わせて、効率的に維持管理を図り、安定的に使用できる環境を整え、町民生活を支えることを目指します。</p>					
事業開始年度	平成8年度		事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由	基金取崩の開始から終了までの期間					
基金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	各施設を安定的に使用できる環境とする	使用可能施設数 6施設	成果実績	件	6	
			目標値	件	6	
			達成度	%	100.0	
	評価年度の設定理由					
	使用状況を基に次年度において算出できるため 基金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金を基金化し活用したことにより、町内の公共施設（旧女川中学校体育館、ごみ処分場、火葬場、第二多目的運動場、最終処分場、町道浦宿猪落線）を長期にわたり良好な状態に維持保存し、管理不備に至ることなく安定的に使用する環境を整えることができたことから、町民生活の支えとなりました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

基金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	維持補修費、工事費への基金充当額	活動実績						
		活動見込	円	11,762,123	29,100,750	35,013,019	13,325,040	47,623,710
		達成度	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
基金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	11,762,123	29,106,550	35,013,019	13,578,840	92,265,800			
基金充当額	11,762,123	29,100,750	35,013,019	13,325,040	47,623,710			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	11,762,123	29,100,750	35,013,019	13,325,040	47,623,710			

基金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
火葬場焼却機器修繕	随意契約	(株)宮本工業所	2,538,000
火葬場看板修繕	随意契約	(株)コアシステム	22,723
火葬場ポーチタイル修繕	随意契約	鈴木建設(株)	43,200
火葬場待合室エアコン修繕	随意契約	(株)岡崎電機	660,000
最終処分場ばっ気フロア交換修繕	見積合わせ	浅野アタカ(株)北日本支店	950,400
最終処分場ろ材交換修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	566,500
最終処分場水質監視機器修繕	見積合わせ	浅野アタカ(株)北日本支店	682,000
最終処分場ばっ気フロア交換修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	575,300
ごみ処分場トラックスケール改修工事	随意契約	日東インダ(株)	2,916,000
最終処分場キュービクル改修工事	指名競争入札	(株)岡崎電機	2,808,000
火葬場1号炉台車ブロック修繕	随意契約	(株)宮本工業所	770,000
火葬場ホールフロア修繕	随意契約	(有)コンノ内装	16,500
火葬場街路灯修繕	随意契約	大一電気システム(株)	13,200
火葬場キャリア台車修繕	随意契約	(株)宮本工業所	53,900
ごみ処分場ブラインド修繕	随意契約	(株)サワダヤ	32,450
最終処分場エアードライヤー修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	272,800
ごみ処分場トイレ修繕	見積合わせ	(有)報武工務店	798,600
ごみ処分場送水管修繕	随意契約	(株)佐藤工業所女川	82,500
最終処分場ろ材交換修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	566,500
最終処分場エアークリーン弁修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	272,800
最終処分場調整槽フロア交換修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	863,500
最終処分場水質監視機器修繕	見積合わせ	浅野アタカ(株)北日本支店	572,000
最終処分場脱窒素槽補修工事	指名競争入札	浅野アタカ(株)北日本支店	4,950,000
最終処分場PH計等修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	41,800
町道浦宿猪落線トンネル照明工事	指名競争入札	(株)岡崎電機	19,800,000
火葬場自動ドア装置交換修繕	随意契約	フルテック(株)古川営業所	357,500
火葬場外灯交換修繕	随意契約	大一電気システム(株)	198,000
火葬場2号炉台車ブロック修繕	随意契約	(株)宮本工業所	748,000

火葬場トイレ修繕	見積合わせ	高橋工務店(株)	385,000
火葬場歩行者用手摺修繕	随意契約	高橋工務店(株)	160,600
最終処分場浄化槽フィルタ修繕	随意契約	石巻浄化槽管理センター	770
最終処分場機器修繕	随意契約	田畑鉄工所	198,990
最終処分場機器修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	300,300
最終処分場ろ材交換修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	767,800
最終処分場ばっ気ブロー交換修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	883,300
最終処分場水質監視機器修繕	見積合わせ	浅野アタカ(株)北日本支店	682,000
ごみ処分場トラックスケール修繕	随意契約	日東インダ(株)	412,500
最終処分場処理施設補修工事	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	28,710,000
最終処分場法面工事	指名競争入札	サイトウ緑化建設(株)	1,208,259
最終処分場水質監視機器修繕	見積合わせ	浅野アタカ(株)北日本支店	687,500
最終処分場ろ材交換修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	583,000
最終処分場ばっ気ブロー交換修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	880,000
最終処分場コンプレッサー修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	996,600
最終処分場貯留槽ブロワ交換修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	294,800
最終処分場貯留槽散気装置修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	187,000
最終処分場薬注配管修繕	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	580,800
最終処分場硝化槽補修工事	随意契約	浅野アタカ(株)北日本支店	2,563,000
ごみ処分場管理棟屋根等改修工事	指名競争入札	鈴木建設(株)	5,181,440
火葬場火葬炉1号修繕	随意契約	(株)宮本工業所	1,045,000
火葬場機械室照明修繕	随意契約	(株)岡崎電機	31,900
火葬場デレッキ棒修繕	随意契約	阿部忠鉄工(株)	8,800
火葬場受水槽ヒーター修繕	随意契約	(株)佐藤工業所女川	35,200
火葬場受水槽ポンプ修繕	随意契約	(株)佐藤工業所女川	503,800
火葬場改修工事	一般競争入札	菱中建設株石巻支店	92,265,800
基金事業の担当課室	町民生活課、建設課、教育局		
基金事業の評価課室	企画課		